

M&Aを成功に導くPMIのポイント

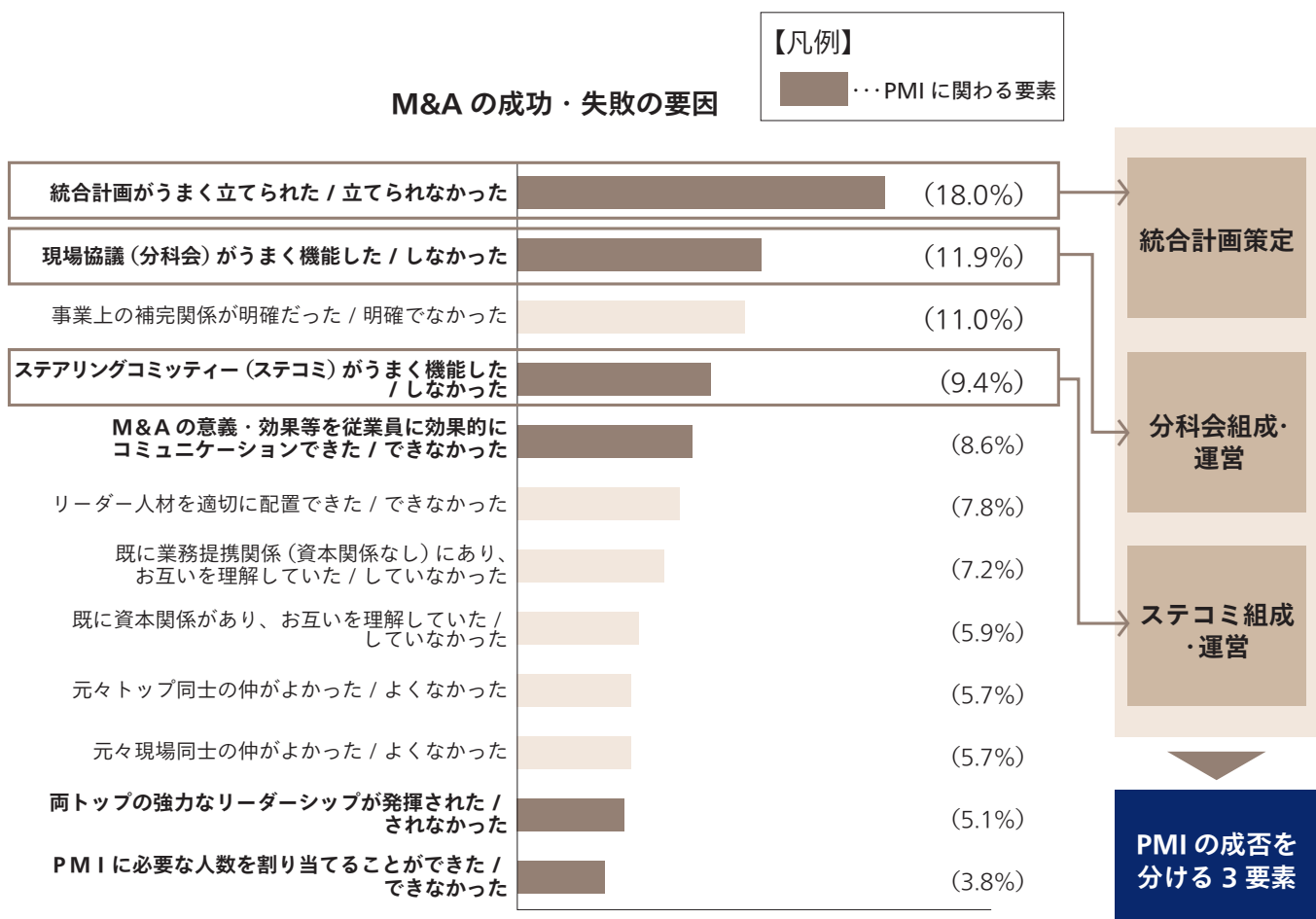
PMI(Post Merger Integration)の企画にM&Aの重要な成功要因がある

M&Aの成功/失敗においてPMIが重要ということと、PMIの成功要因が統合計画策定やプロジェクト組織組成・運営といったPMIプロジェクトの企画にあるということが、弊社自主調査からも明らかになっています。

M&Aを成功に導くPMIの重要性

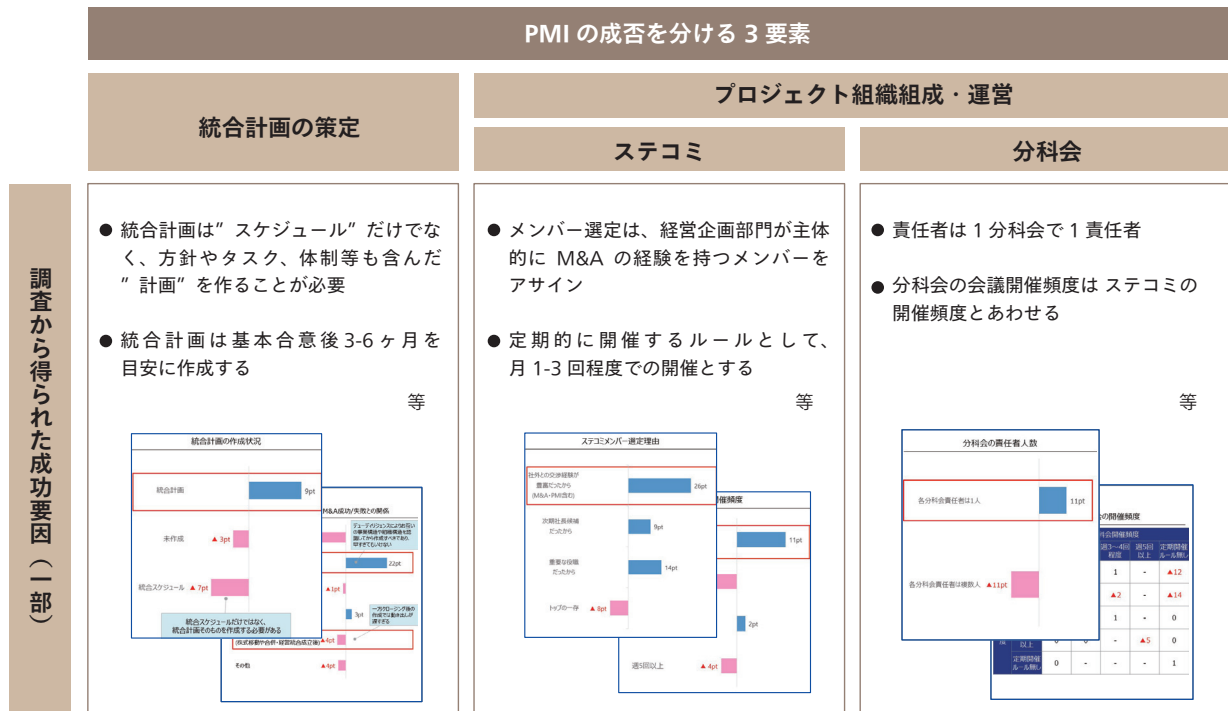
PMIを通じて、対象会社同士が協業していく基盤を創り、「持続的な成長による企業価値の向上」を目指します。このため、M&Aの成否は、PMIの成否に大きく依存します。弊社調査結果においても、今迄M&Aを実施してきた数多くの企業が同様の見解を持っており、PMIの観点では特に統合計画の策定、ステコミ※・分科会の組織・運営の設計が重要になります。

※ステアリングコミティの略。プロジェクトで利害調整や意思決定を行う関係者の代表メンバーで構成された運営組織・会議体。



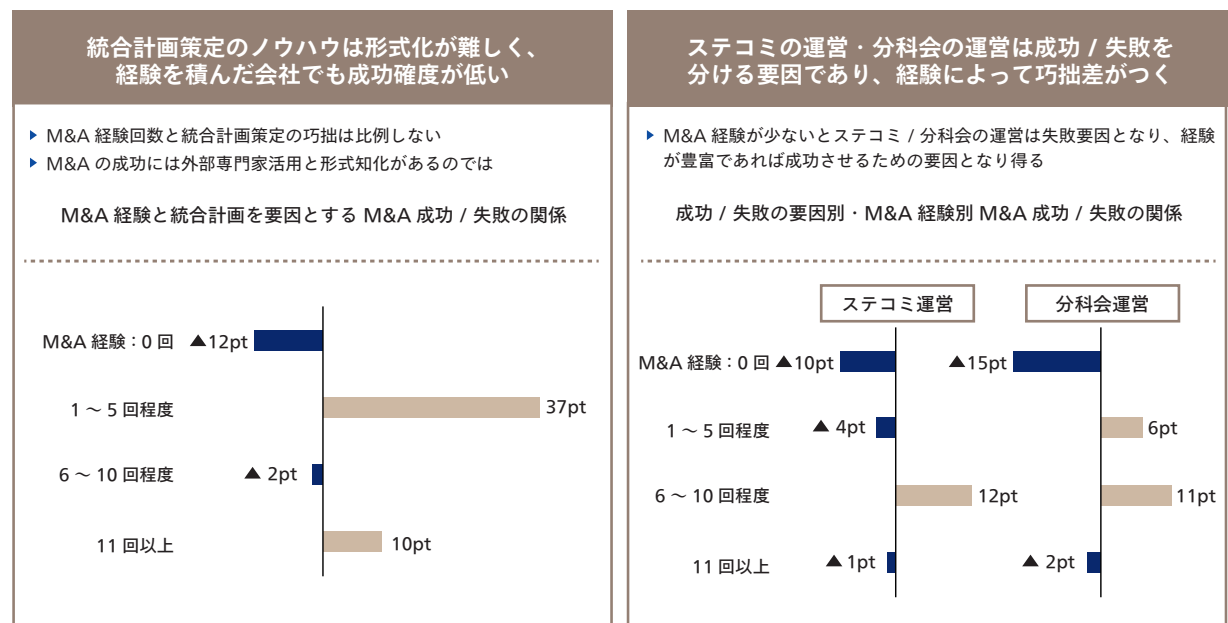
PMIの成否を分ける3要素

PMIの企画段階において、PMIの成否を分ける3要素(①統合計画、②経営レベル組織(ステコミ)運営、③担当レベル組織(分科会)運営)毎の成功要因への理解の有無が、M&Aの成否に大きく影響します。



M&Aにおける外部専門家の活用

- 経営統合のように経験回数を重ねることが困難な取組みほど、外部専門家の活用によって、統合の成功確度を上げることが可能です。
- 特に、統合計画策定やステコミ・分科会等の会議設計や運営は同等の取組み経験の多寡による巧拙が顕著に表れるため、外部専門家活用が効果的な範囲と言えます。



経営統合のような経験値を積みにくく関係者が多岐に渡るプロジェクトほど、統合方針や統合計画の策定、プロジェクトマネジメント (PMO) の領域に対し、外部専門家の活用が有効

※本頁の内容及び自主調査の内容に関しては弊社専門コンサルタントにお問い合わせください